

**令和5年度**

**学 校 説 明 会**

**令和5年 5月 26日**

# 令和5年度 学校説明会 次第

## 1. 令和4年度の調査・結果報告

令和4年度 学校アンケート結果

令和4年度 全国学力学習状況調査結果

## 2. 経営方針と重点

令和5年度 学校教育目標

児童指導・特別支援

校内研究

学校安全

**学校教育目標**



**学習**

**生活**

**安全**



**学校評価**

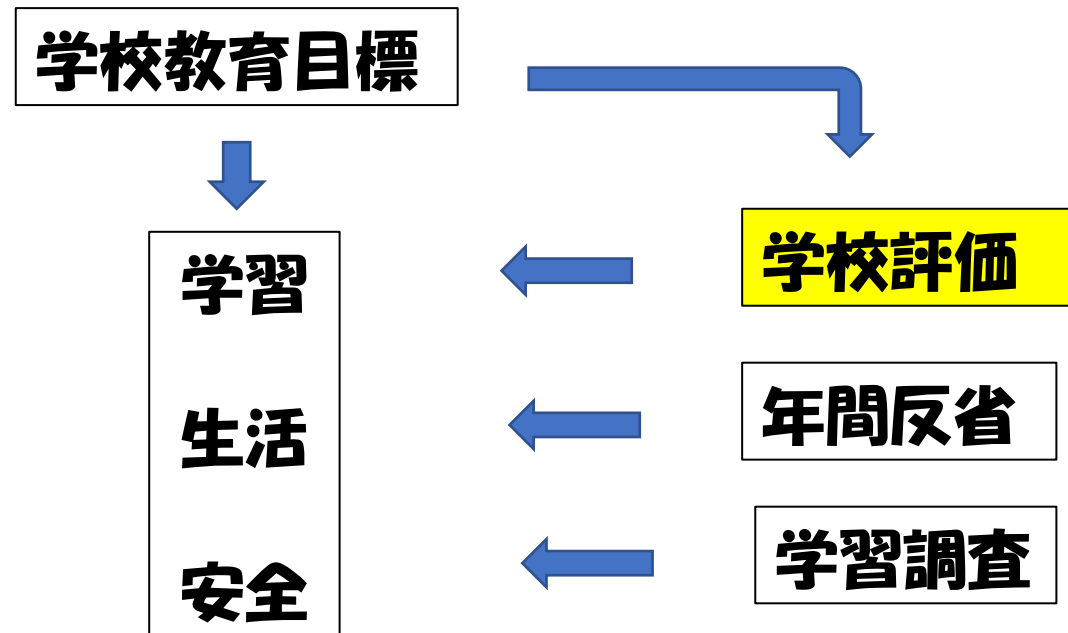
**年間反省**

**学習調査**



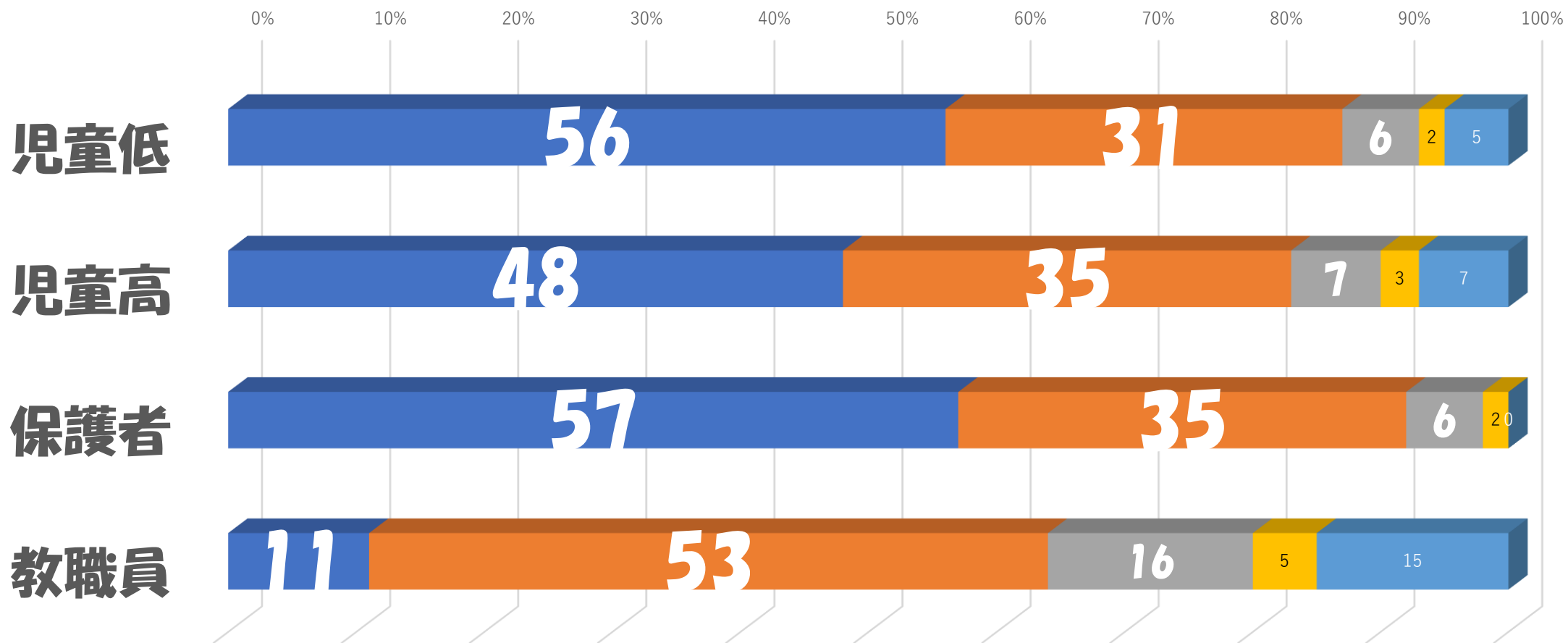
# 令和4年度

# 学校評価アンケート結果



# 学校評価アンケート結果

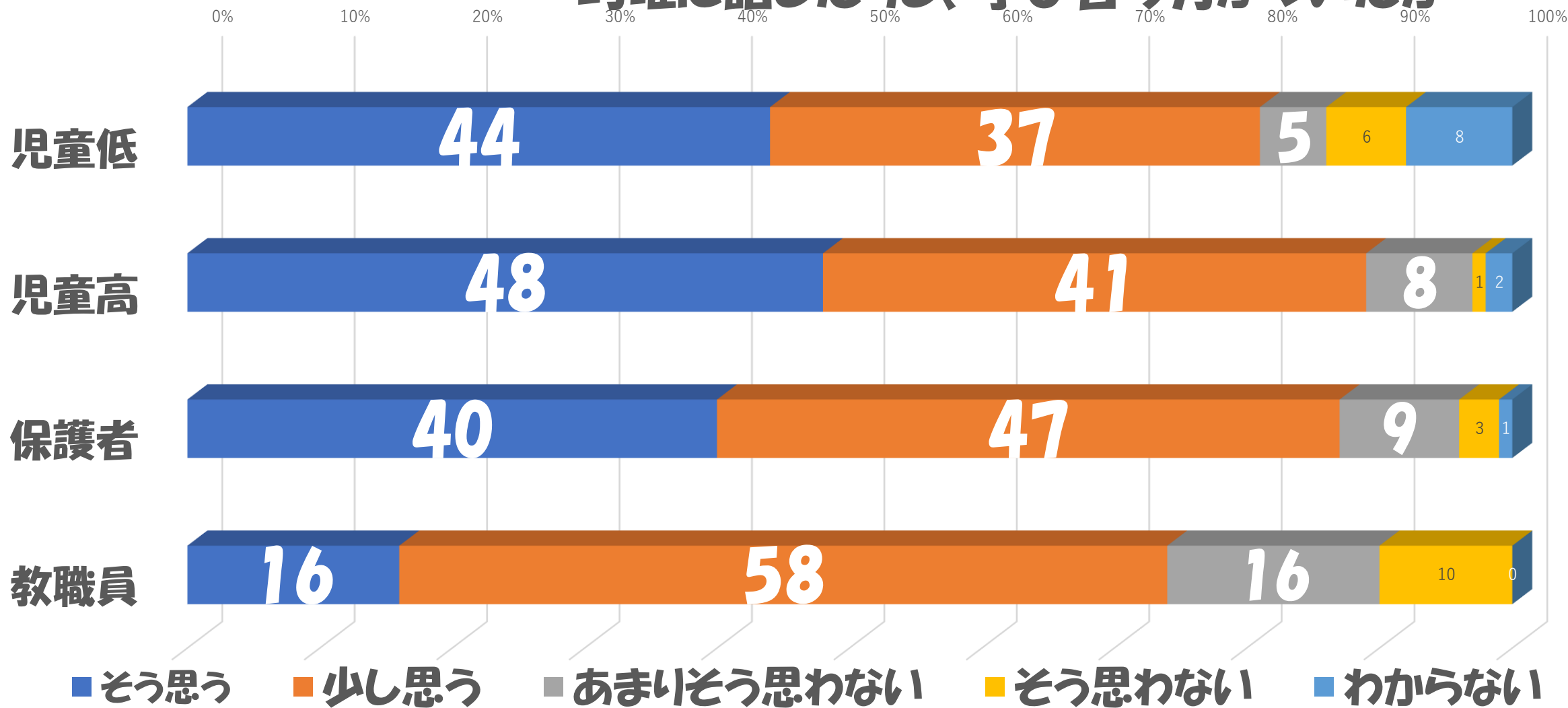
## 読み,書き,計算等の 基礎学力がついてきているか



■ そう思う ■ 少し思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない

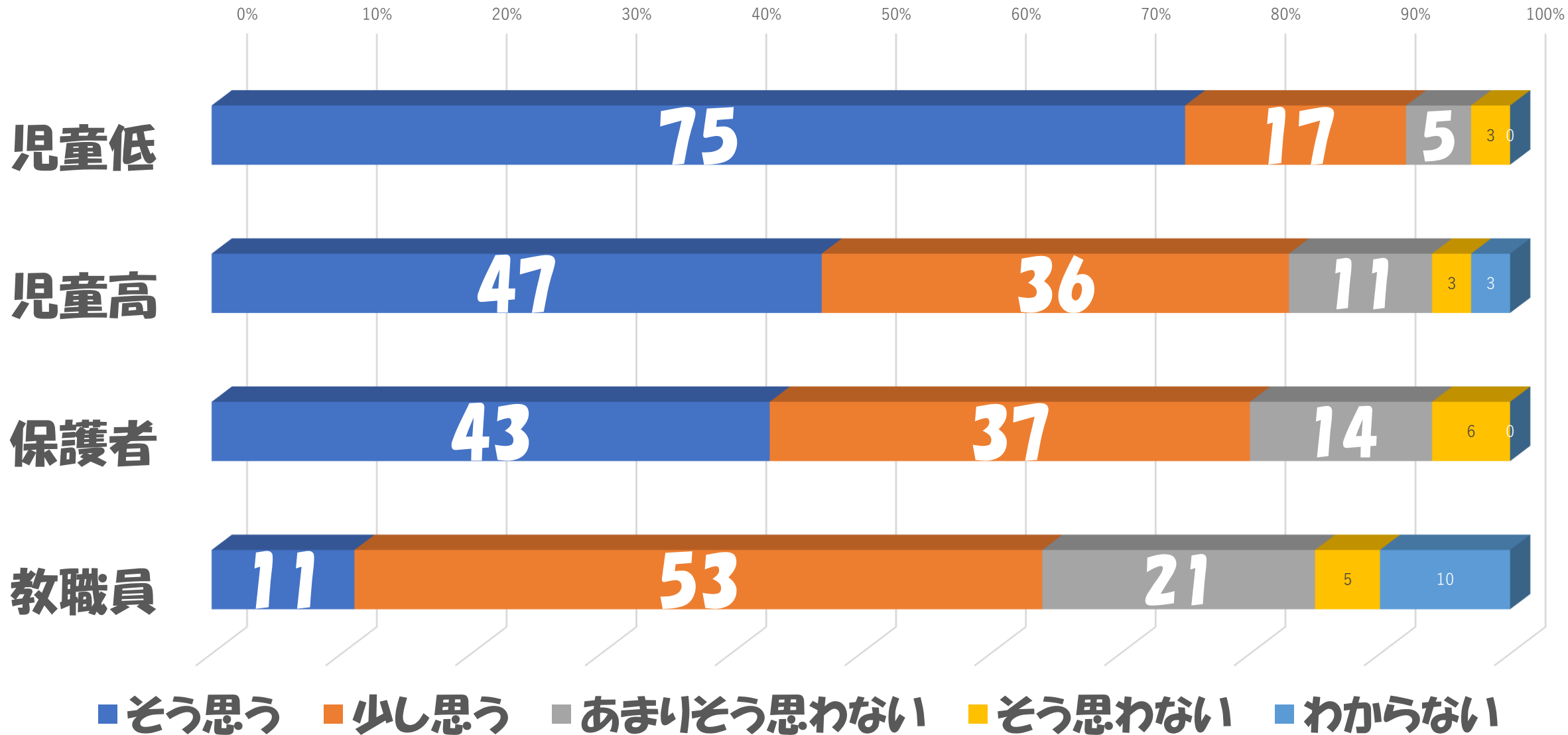
# 学校評価アンケート結果

## 相手を意識して聞いたり、自分の考えを的確に話したりし、学び合う力がついたか



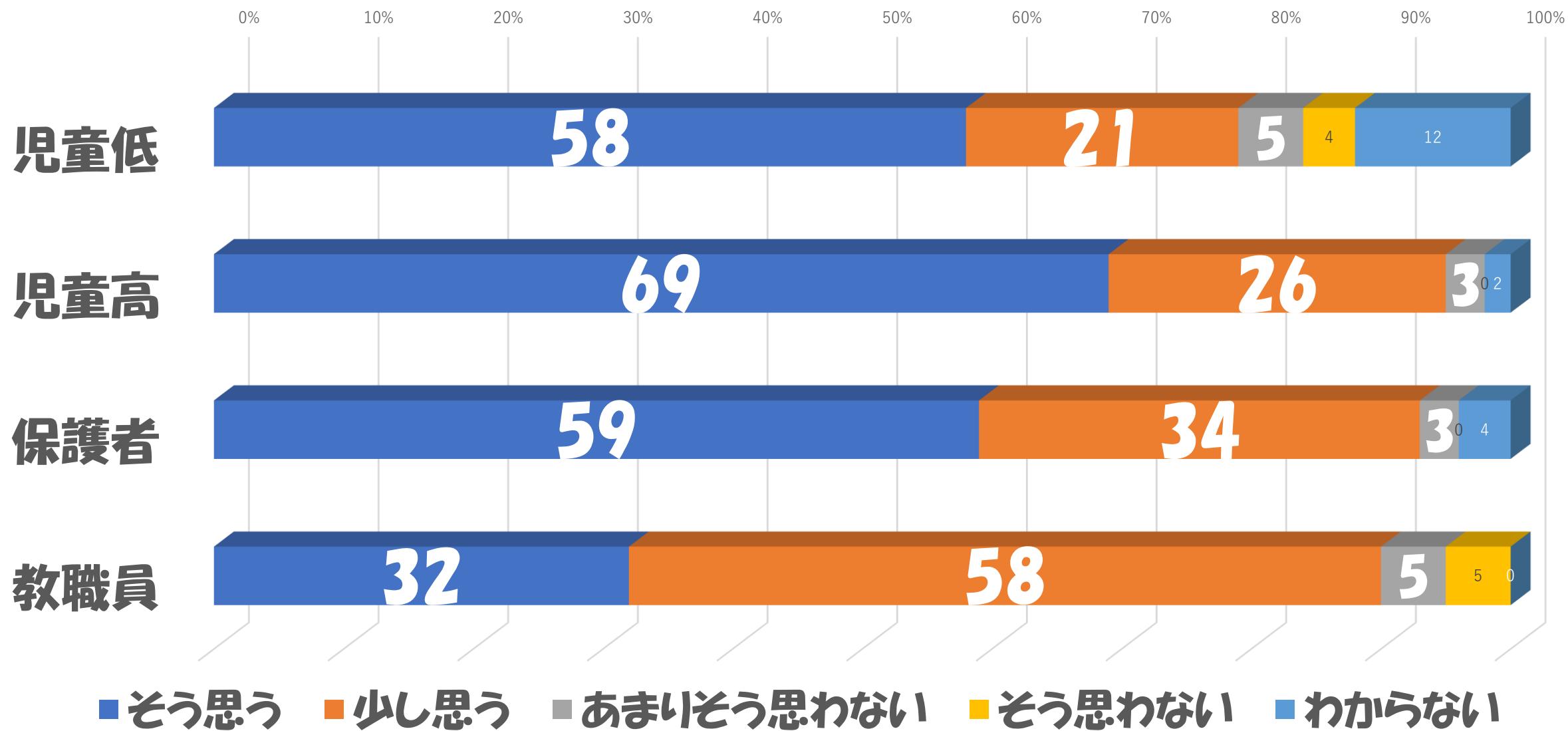
# 学校評価アンケート結果

## 課題や宿題に取り組む 習慣が身についたか



## 学校評価アンケート結果

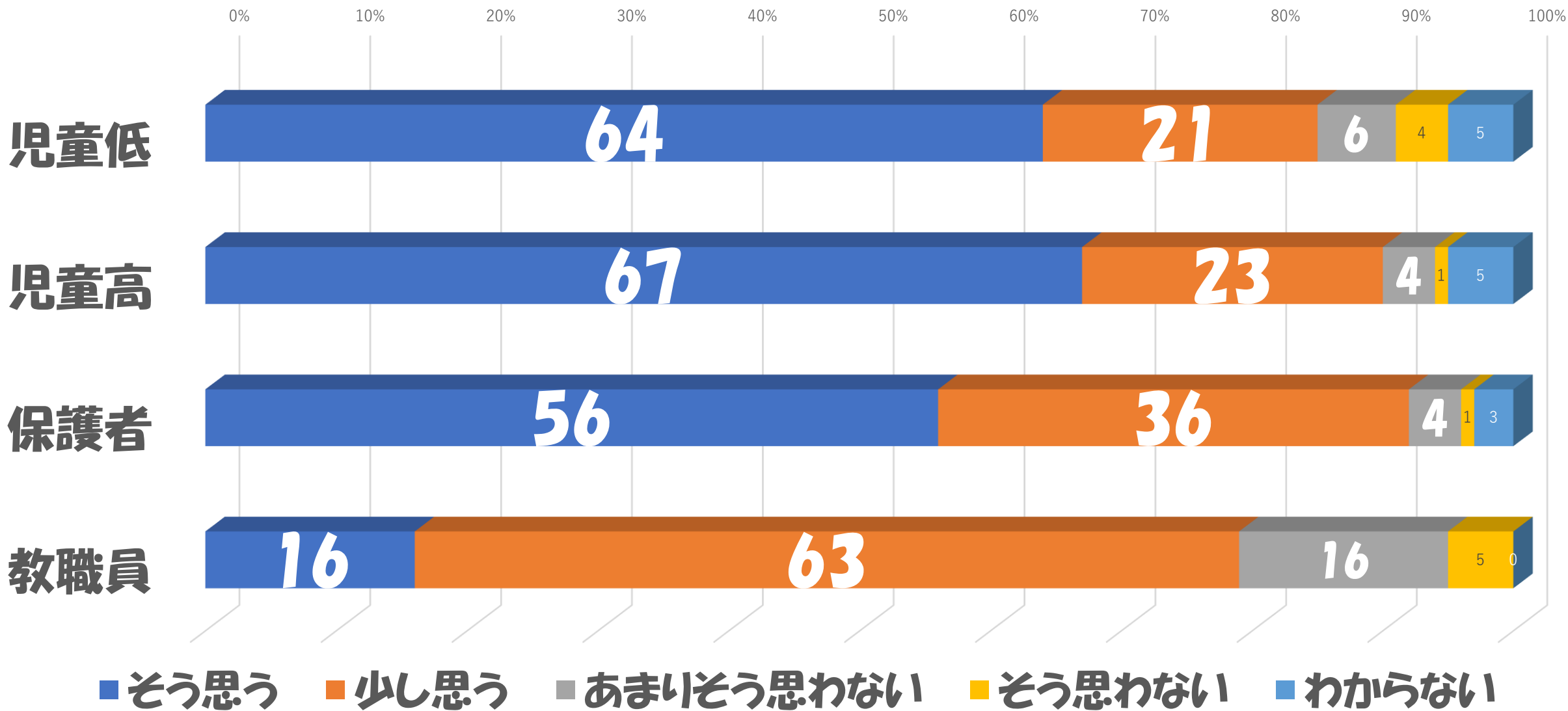
### 友達のよい所に気づき、協力して活動しているか





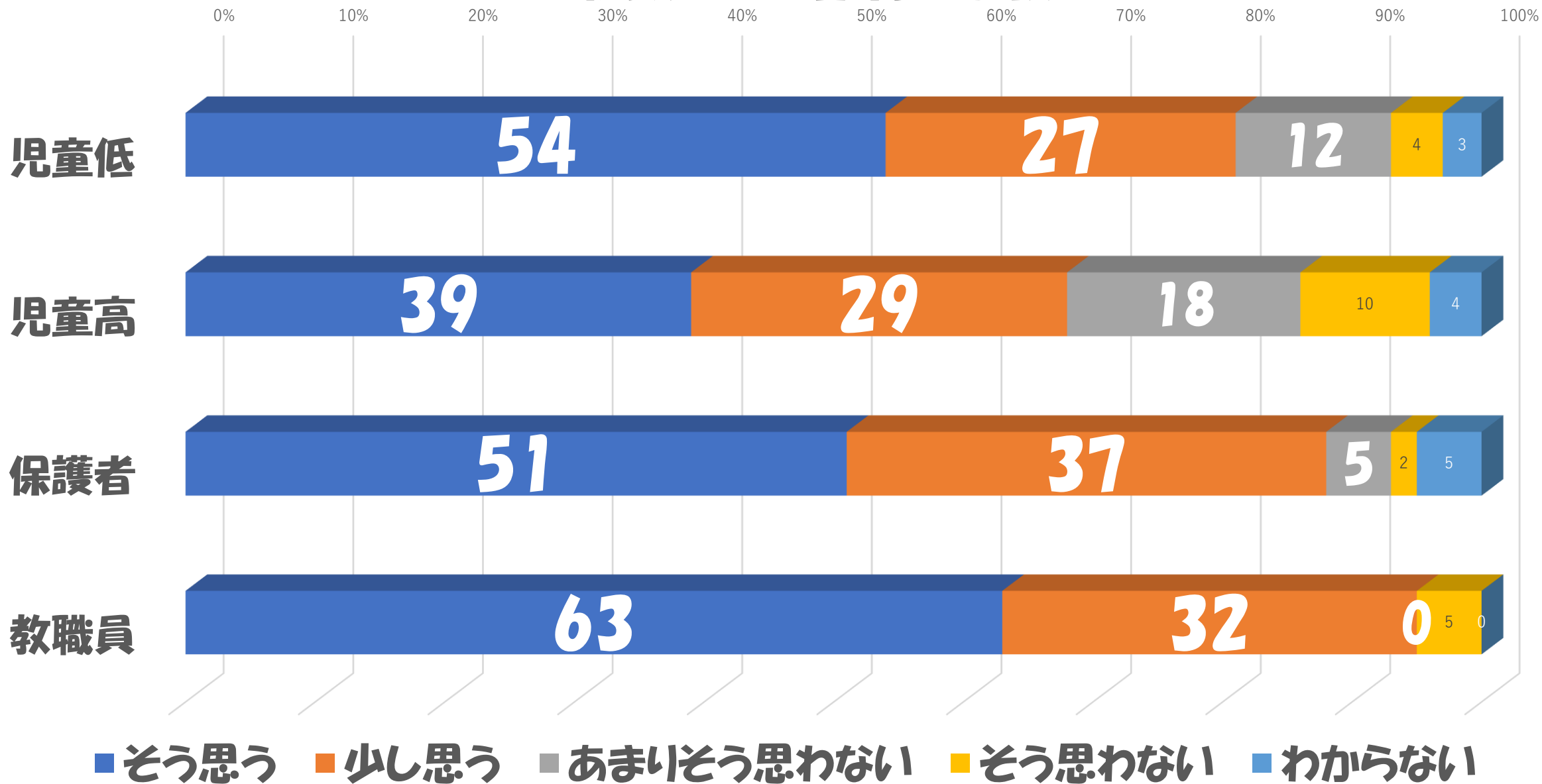
# 学校評価アンケート結果

## 相手の気持ちを知り、互いに支え合う心を育んでいるか



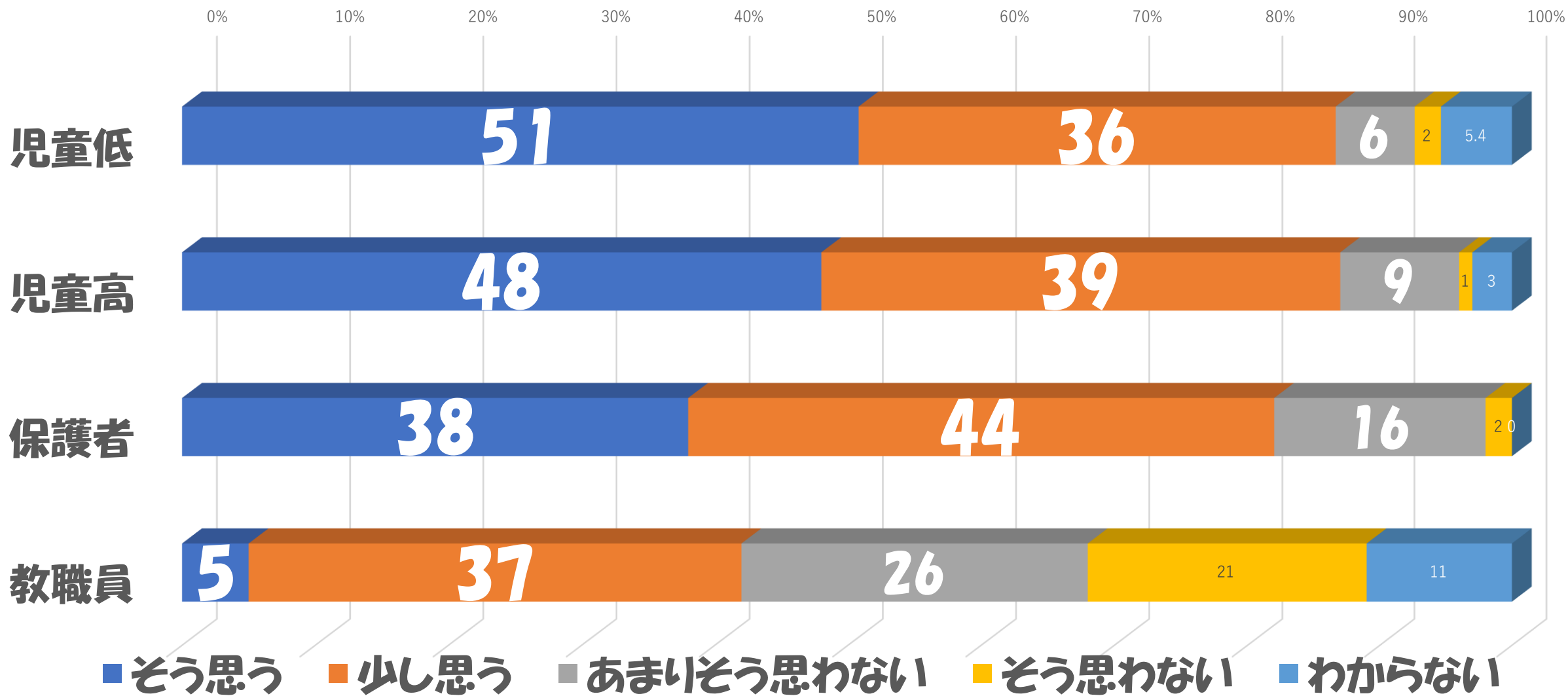
# 学校評価アンケート結果

## 相談できる体制が学校にあるか



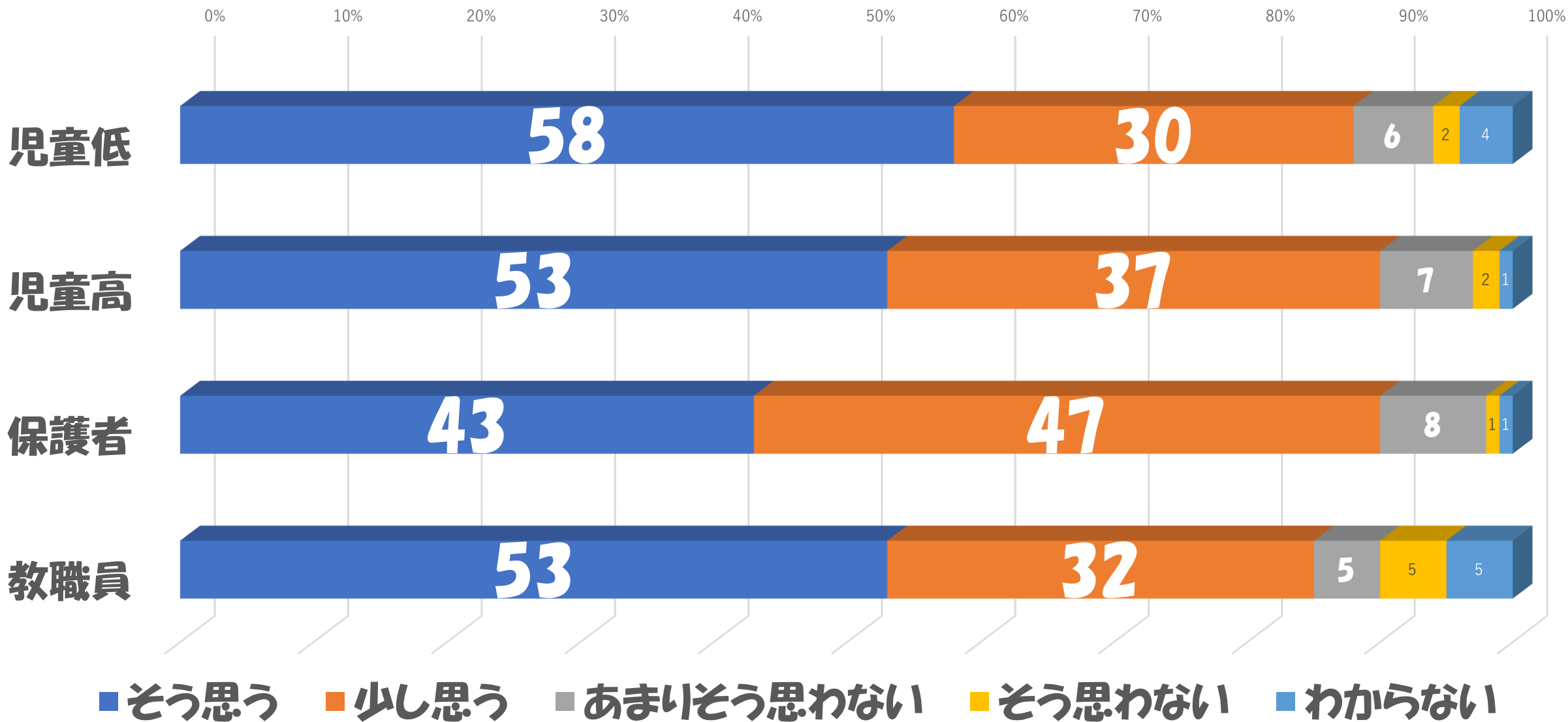
# 学校評価アンケート結果

## 自立した生活習慣が身についてきているか



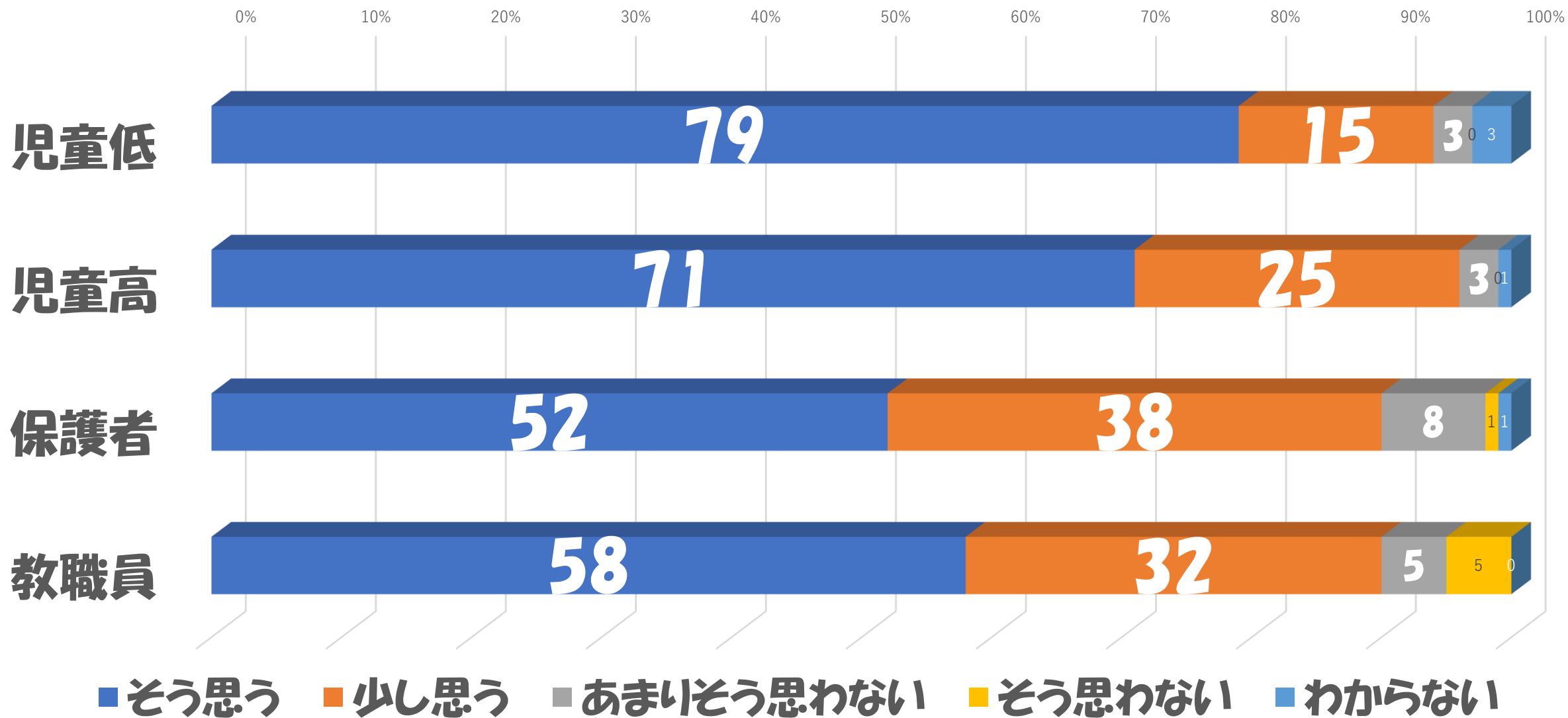
## 学校評価アンケート結果

# 学校、保護者、地域が連携し、 児童の安全・安心な環境がつけられているか



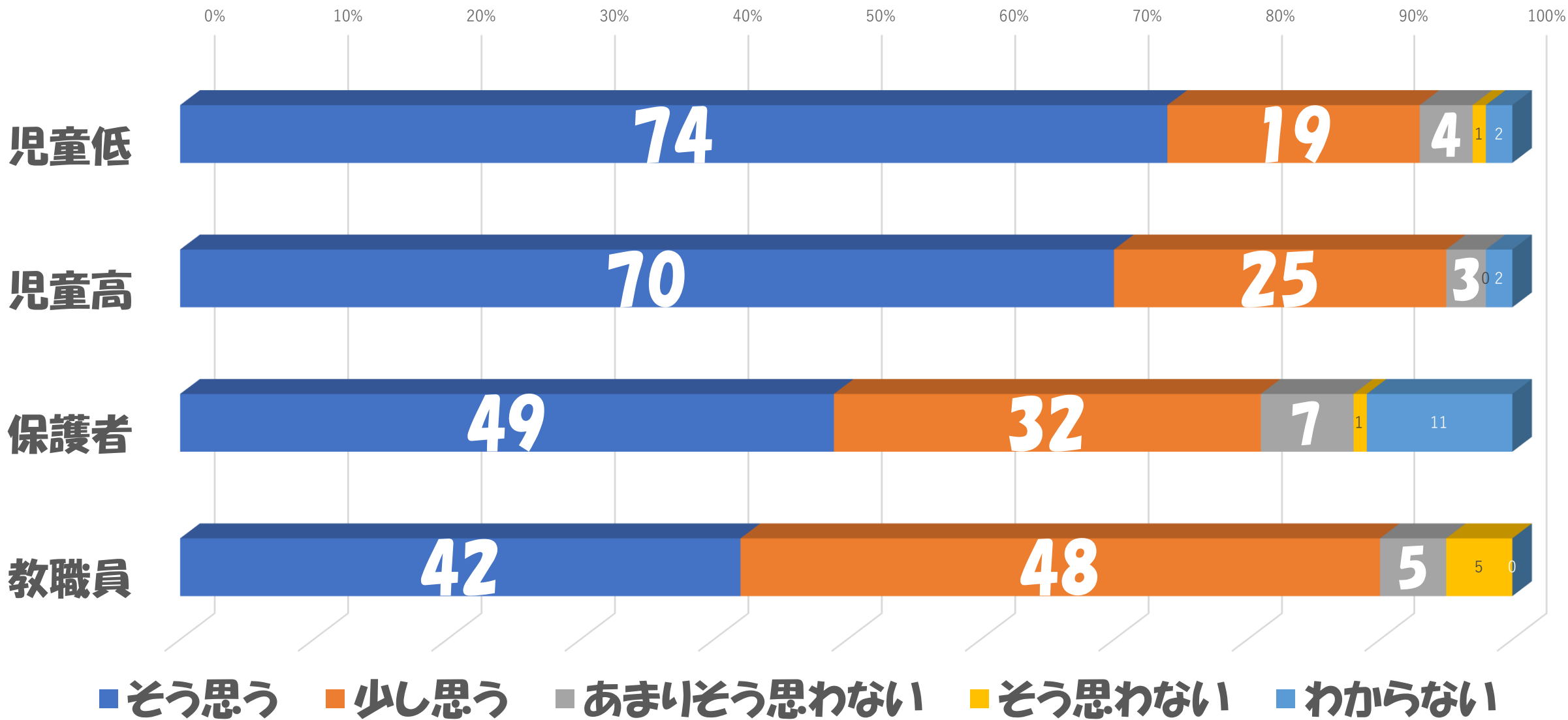
## 学校評価アンケート結果

# 学校は地域や保護者に 学校の様子がわかる取組をしているか



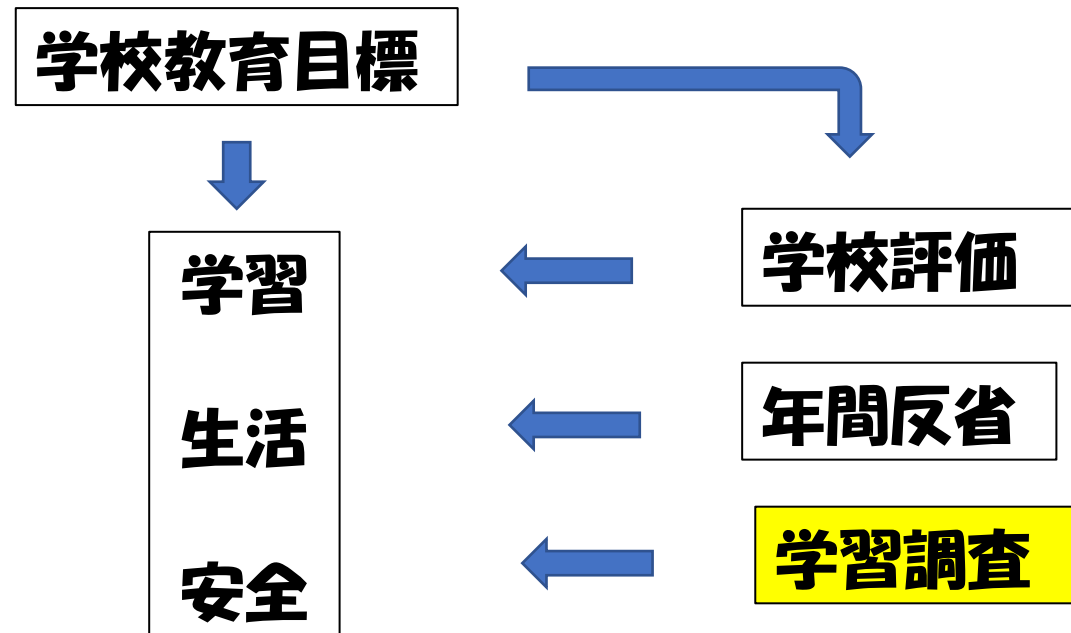
# 学校評価アンケート結果

## 学校は児童の安全のための 保全設備について改善を行っているか



# 令和4年度

## 全国学力・学習状況調査の結果概要



# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

国語の調査結果 ( ) は全国平均の数値

※示している数値…「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」の合計

- 国語の勉強が好き …69.2% (59.2%)
- 国語の授業の内容がよく分かる …89.3% (84%)
- 話し合いで考えを深めている …86.4% (80.1%)
- 課題の解決に向けて取り組む …84% (77.3%)

<平均正答率>

- 話す・聞く …65.2% (66.2%)
- 書く …53.6% (48.5%)
- 読む …73.6% (66.6%)
- ▲言葉 …63.2% (69%)



# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## <国語の調査結果に対する分析>

- 国語の学習に対して主体的に取り組もうとする意欲が感じられる。
- 前回（R3）の課題であった「書く」は全国平均数値を上回った。目的に応じて自分の考えをまとめる、条件に応じて書く機会を増やすなど、自分の考えを形成することや適切に書くことに向かわせる指導に努めてきた成果だと考えている。
- ▲「言葉」が全国平均数値を下回り、学習の定着に課題が残る。漢字を文の中で正しく使うことに課題があると考えている。

## <今後の取組>

習得した漢字を各教科の授業や生活の様々な場面で意識的に使用していくことを大切に、漢字を正しく読んだり書いたりすることができるよう継続的に指導していく。

# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

算数の調査結果 ( ) は全国平均の数値

- 算数の勉強が好き … 66. 8% ( 62. 5% )
- 算数の授業の内容がよく分かる … 82. 2% ( 81. 2% )
- 学習したことを活用している … 76. 3% ( 69. 3% )
- 解き方を粘り強く考えている … 87. 5% ( 80. 4% )

<平均正答率>

- 数と計算 … 71. 3% ( 69. 8% )
- 図形 … 68. 3% ( 64% )
- 変化と関係 … 54. 7% ( 51. 3% )
- データの活用 … 67. 9% ( 68. 7% )

# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## <算数の調査結果に対する分析>

- ほぼ全ての領域の正答率が全国平均数値を上回り、良好な状況にある。質問紙調査においても「解き方を粘り強く考えている」と回答している児童が9割近くを示し、学習に対する意欲が感じられる。
- 前回（R3）の課題であった「算数の勉強が好き」と回答した割合が全国平均数値を上回った。授業改善に取り組んでいる成果が少しずつ表れているものと捉えている。

## <今後の取組>

引き続き、問題解決型の授業の充実をはかるとともに、学習のねらいを明確にし、児童一人ひとりの学習状況に応じた「分かる授業」を目標にした授業改善を進めていく。

# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## 児童質問紙の調査結果

( ) は全国平均の数値

[ ] …令和3年度の本校の数値と比べて (p…ポイント)

○基本的な生活習慣	89.1%	(88.7%)	[-2.8p]
○自分にはよいところがある	83.4%	(79.3%)	[+2.9p]
○人が困っているときに進んで助けている	94.1%	(88.9%)	[+2.2p]
○一日当たりの読書の時間について	35.0%	(36.4%)	[+5.7p]
○地域や社会をよくするために考えている	53.3%	(51.3%)	[-4.2p]
▲困ったときに大人に相談できる	65.7%	(68.1%)	[前回調査なし]
▲地域の行事に参加している	39.1%	(52.7%)	[-18.4p]

# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## <児童質問紙の調査結果に対する分析>

- 児童の基本的な生活習慣や自尊感情、規範意識については、よい傾向にあると捉えている。
- 前回（R3）の課題であった「一日当たりの読書の時間」については、改善しつつある。読書の習慣化を目指して全校一斉の朝読書の推進を図るなど、日常的に読書に慣れ親しむことができるよう努めてきた成果だと考えている。読書活動が習慣化していくよう引き続き取り組んでいく。
- ▲「困ったときに相談できる」「地域行事に参加している」については全国平均の数値を下回っている。

# 1. 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## < 児童質問紙の調査結果に対する今後の取組 >

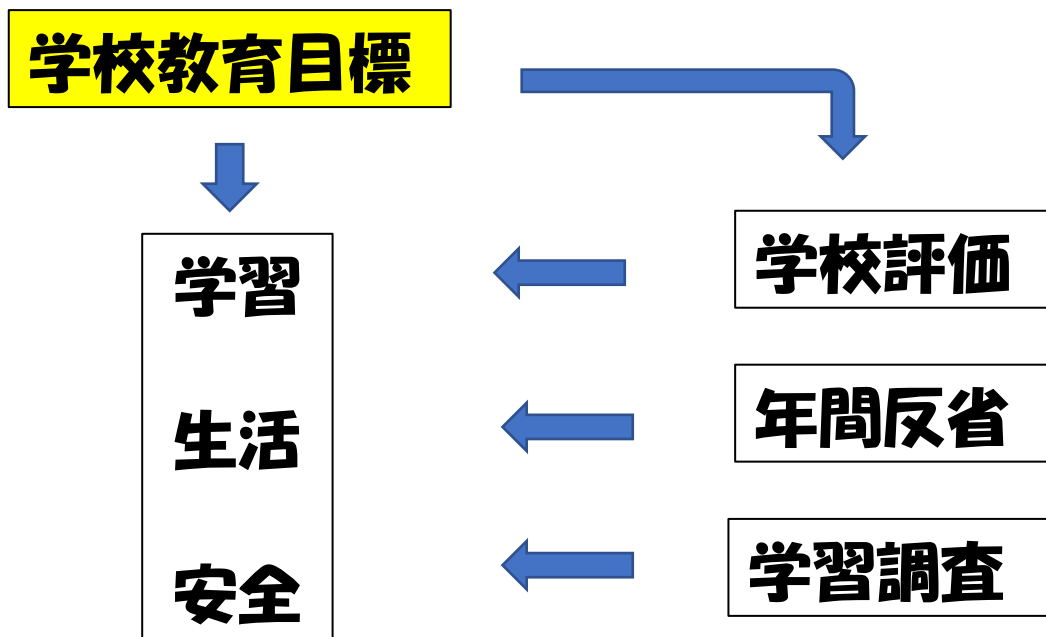
☆引き続き「キャリア在り方生き方教育」の推進を通して、自ら課題や目標を持ち、その解決に向けて学んだり考えたりして行動することを大切にしていける。そして、児童に「できた」という実感をもたせ、来年度も「自分にはよいところがあると思う」の割合が全国平均数値を上回ることを目指していく。

☆前回（R3）と同様に「地域の行事に参加している」については、感染症の影響もあり、全国平均よりも大幅に下回っている。感染症の状況を考慮しつつ、地域や諸機関と連携を図りながら「開かれた学校」を今後も目指していく。

☆「困ったときに相談できる」については、児童や保護者の思いや悩みに対して相談しやすい体制を構築したり、日頃から児童との関係を丁寧に築いたりしていくよう努めていく。

# 令和5年度

# 学校教育目標



## 学校教育目標

# 南生田小学校の学校教育目標

**心豊かで自らよく学び、  
たくましく活躍できる子どもの育成**



## 学校教育目標

自分や友だちを大切にできる子

あいさつができる子

マナーやきまりを大切にできる子

**心豊かで**自らよく学び、

**たくましく活躍できる子どもの育成**

## 学校教育目標

# 豊かな心

**自分や友だちを大切にする子**

効果測定 共生\*共育プログラム いじめ対策の強化

**あいさつができる子**

あいさつ運動～大人も子どももあいさつの行きかう学校

**マナーやきまりを大切にできる子**

きまりの共有化～南生田スタンダード

## 学校教育目標

主体的に学習に取り組む子

心豊かで**自らよく学び**、  
たくましく活躍できる子どもの育成

## 学校教育目標

# 自ら学ぶ

### 主体的に学習に取り組む子

- ・学習課題に対する興味や関心
  - ・身近な学習課題
  - ・学びの連続性
  - ・自ら考える課題や目標
- ・・・etc

## 学校教育目標

心豊かで自らよく学び、  
たくましく活躍できる子どもの育成

目標に向けて挑戦する子

健康な子

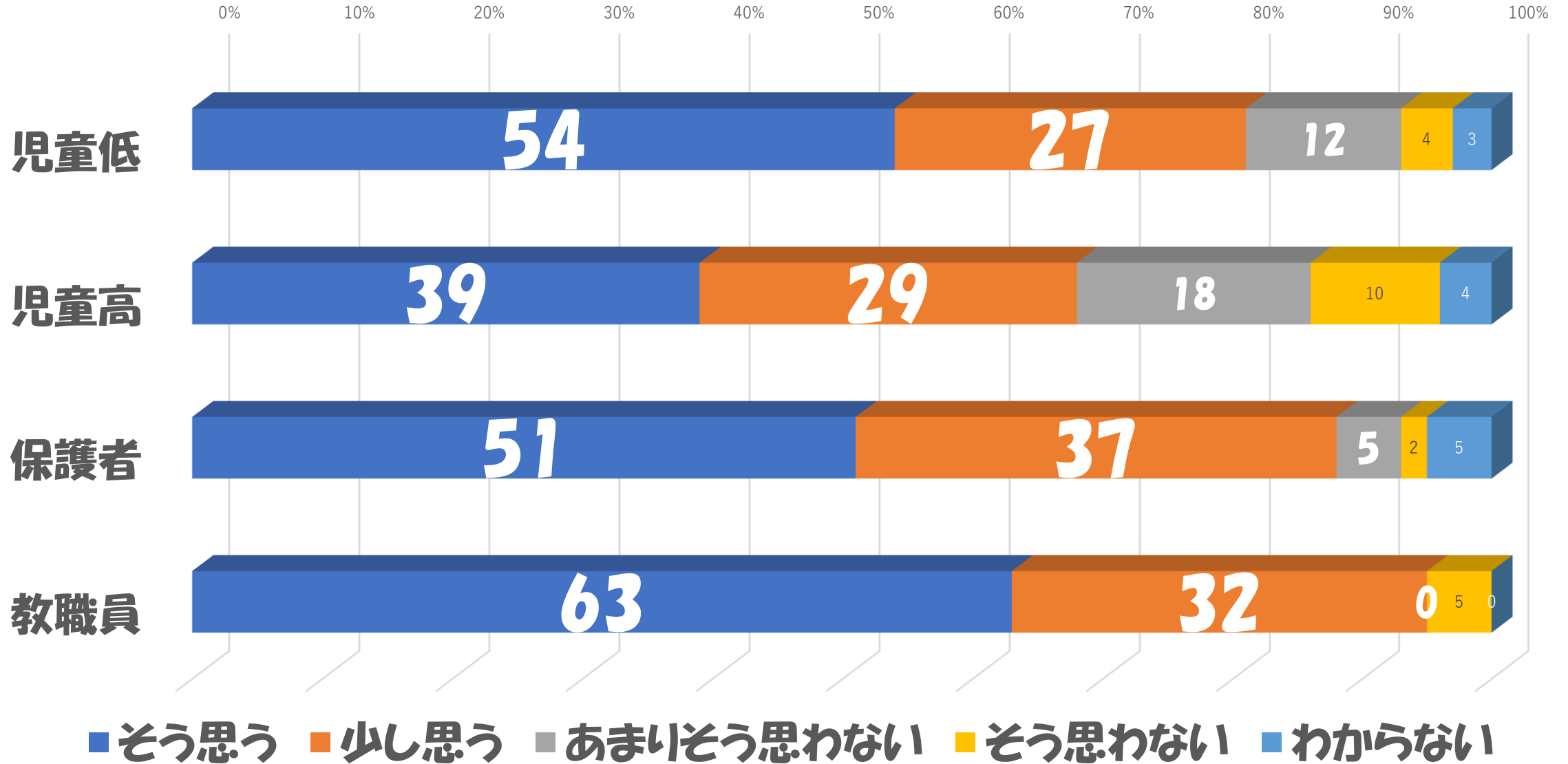
## 学校教育目標

# たくましく

**目標に向けて挑戦する子**

- ・自己有用感を高める～校内での役割
- ・子どもからの相談体制の整備

# 相談できる体制が学校にあるか



## 学校教育目標

# たくましく

### 目標に向けて挑戦する子

- ・自己有用感を高める～校内での役割
- ・子どもからの相談体制の整備

### 健康な子

- ・基本的な生活習慣の定着(就寝起床時間 食事)～啓蒙
- ・食育の充実

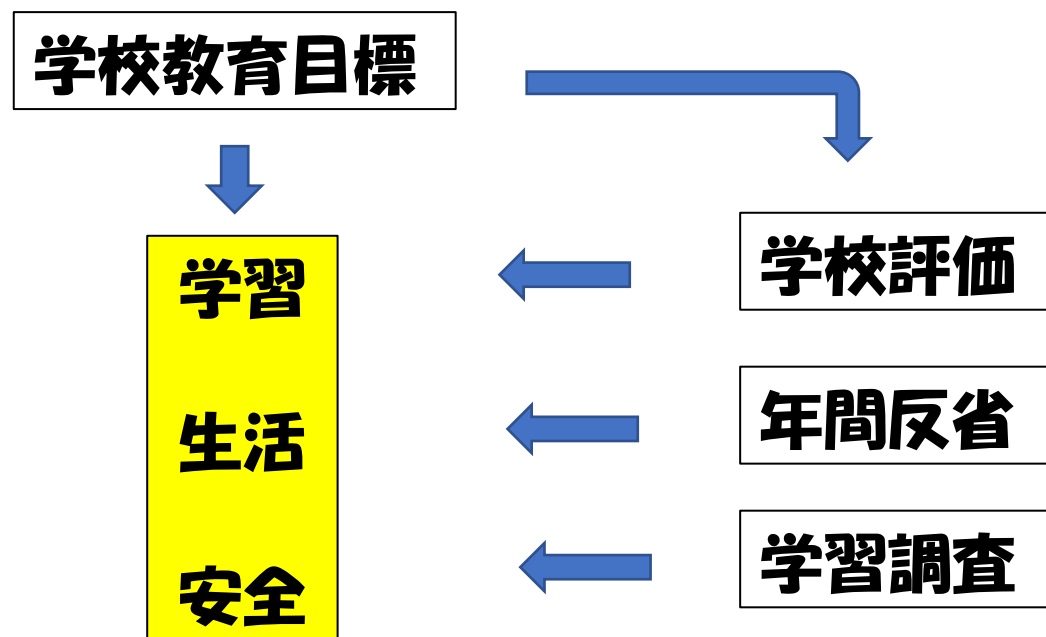


## 学校教育目標

# 南生田小学校の学校教育目標

**心豊かで自らよく学び、  
たくましく活躍できる子ども**の育成

# 児童指導 特別支援



## 児童指導・特別支援

### ○南生田小学校の児童について

- ・全学年5クラス 988名の児童数
- ・素朴で素直な児童が多い。
- ・挨拶や廊下歩行、交通の決まりをはじめ、様々なルールやモラル等は、時間をかけて指導中。



## 児童指導・特別支援

### ○児童指導・児童理解に関する体制や取り組み

- ①児童に関する情報の共有⇒学年会・打ち合わせ（全職員・週1回）  
児童指導部会（各学年代表・月2回）

### ②登校状況の確認・共有

- ・ミマモルメで欠席者や理由を確認（全職員が閲覧できる）
- ・連絡がなく欠席している児童⇒担任が保護者に電話で連絡  
職員室にいる職員が保護者に連絡
- ・欠席児童⇒家庭へ連絡・家庭訪問  
行き先：面談・状況確認・支援体制の相談・関連機関の紹介

## 児童指導・特別支援

### ③ アンケートなどからの児童理解

- ・ 効果測定の実施：年2回
- ・ 生活のふりかえりアンケートの実施：年2回（全校）  
⇒ 担任と児童で面談・聴き取り・指導  
気になる回答をした児童のアンケート  
⇒ 学年・コーディネーター・管理職と回覧し、共有
- ・ 学校評価アンケート
- ・ 日頃の日記等
- ・ 「相談ポスト」の設置

## 児童指導・特別支援

### ④いじめ防止に関する取り組み：「いじめは決して許されない」

#### 〈教職員〉

- ・日常生活⇒アンテナ・ソナーで探知
- ・いじめ防止年間計画の作成⇒ホームページに掲載
- ・いじめに関する研修の実施
- ・いじめ防止基本方針の共有
- ・校長に提出する指導計画書にいじめ防止に向けた自分の考えを掲載
- ・いじめが起きてしまった時：チームによる情報共有・対応検討

#### 〈児童〉

- ・いじめに関する授業の実施・いじめ防止標語の作成・共生共育

## 児童指導・特別支援

### ○特別支援教育

#### ①学習の個別サポート・心のサポート

⇒取り出し指導（ナントビールーム）・入り込み指導（教室）

#### ②教室に入ることが難しい児童の居場所・学習や心の支援

⇒別室登校（ナントビールーム）

⇒放課後登校支援

⇒家庭訪問支援

⇒関係機関との連携

#### ③入学式前や長期休み明けの事前登校

見通しをもつことが必要な児童に対する支援

#### ④緊急時の児童対応（飛び出し・パニックなど）

・担任⇒級外職員

## 児童指導・特別支援

### ⑤ ケース会議の開催

- ・ 担任、学年主任、コーディネーター、管理職など、児童に関わりのあるメンバーで実施⇒現状の共通理解・今後の支援体制の確認

### ⑥ 専門家による助言等

- ・ 通級指導教室職員・学校巡回カウンセラー・中央支援学校職員などと協力し合い、一人ひとりに合った支援計画を立てる。

### ⑦ 保護者との面談・相談

- ・ 担任・コーディネーター・管理職

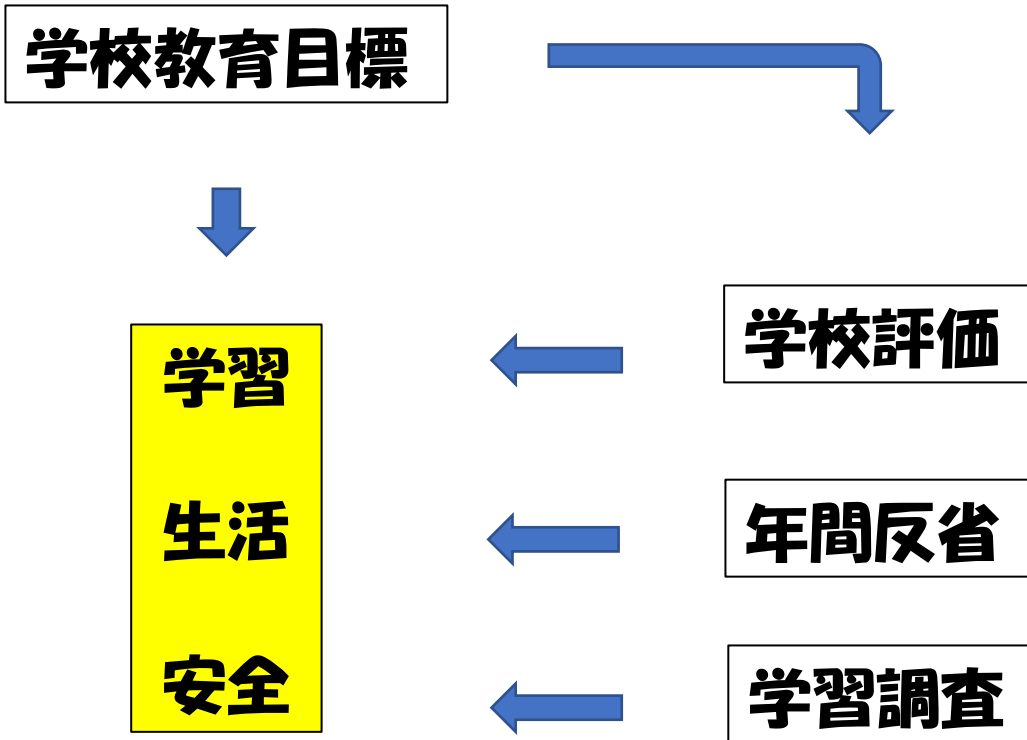


## 児童指導・特別支援

～一人ひとりの個性や成長段階に応じた教育や支援を目指して、  
職員一同、これからも頑張って参ります！～



# 校内研究



## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

- ・川崎市の教員が求められているもの

「教員は学び続ける限りにおいて教員であり得る」

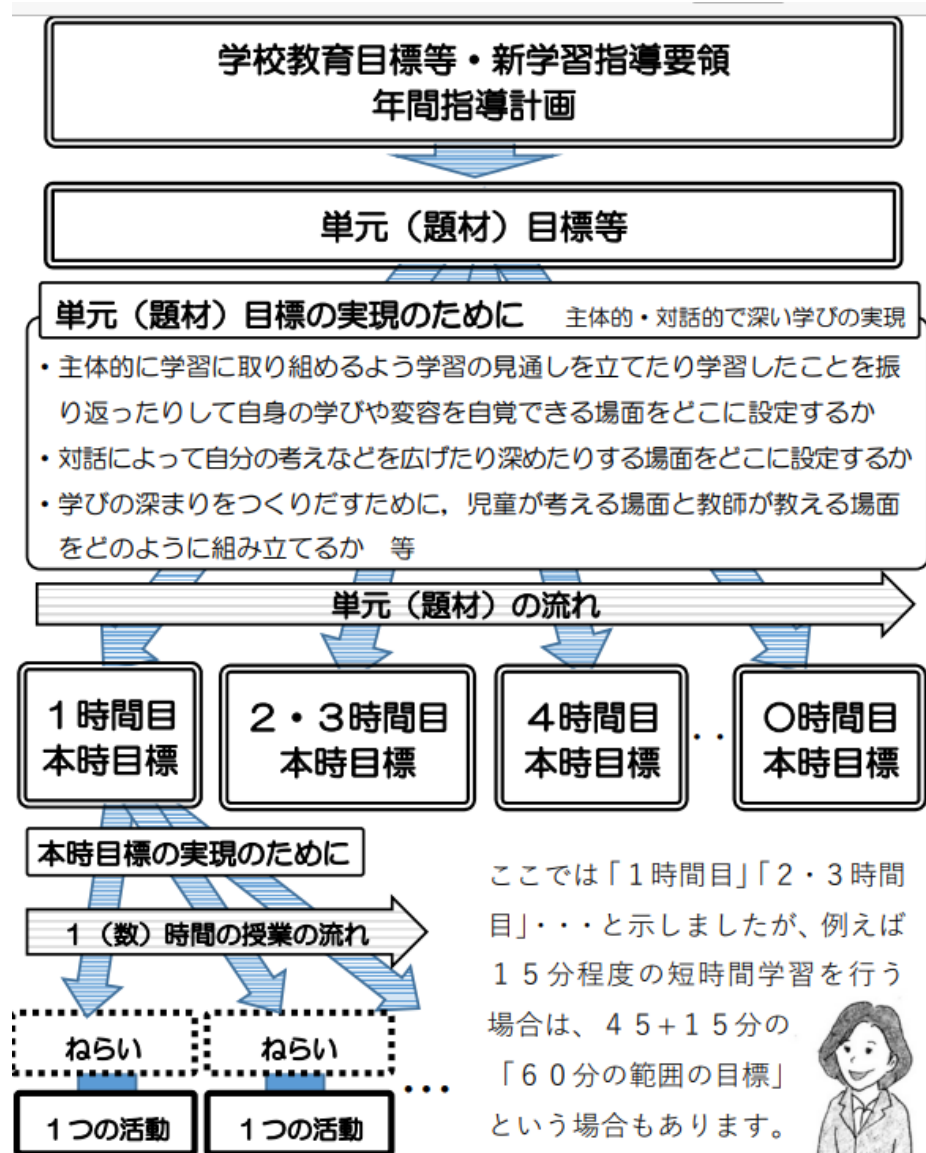
※川崎市初任者研修より抜粋

- ・教員が学ぶとは…

○我々教員は以下のような流れで日々の授業を考えている。

# 令和5年度 南生田小学校

# 校内研究について



- ・ 1時間の授業をただしているわけではなく、その授業で目標にすることを考えている達成するための工夫や、準備を日々考え、日々よりよい授業になるよう学んでいる。

※川崎市初任者研修より抜粋

ここでは「1時間目」「2・3時間目」・・・と示しましたが、例えば15分程度の短時間学習を行う場合は、45+15分の「60分の範囲の目標」という場合もあります。



## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

- ・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。
  - 一方で指導要領上には学び続けることの難しさも明記されている。
- 教師の世代交代が進むと同時に、学校内における教師の世代間のバランスが変化し、教育に関わる様々な経験や知見をどのように継承していくかが課題となり、また、子供たちを取り巻く環境の変化により学校が抱える課題も複雑化・困難化する中で、これまでどおり学校の工夫だけにその実現を委ねることは困難になってきている。

新小学校学習指導要領解説

総則編 第1章 総説

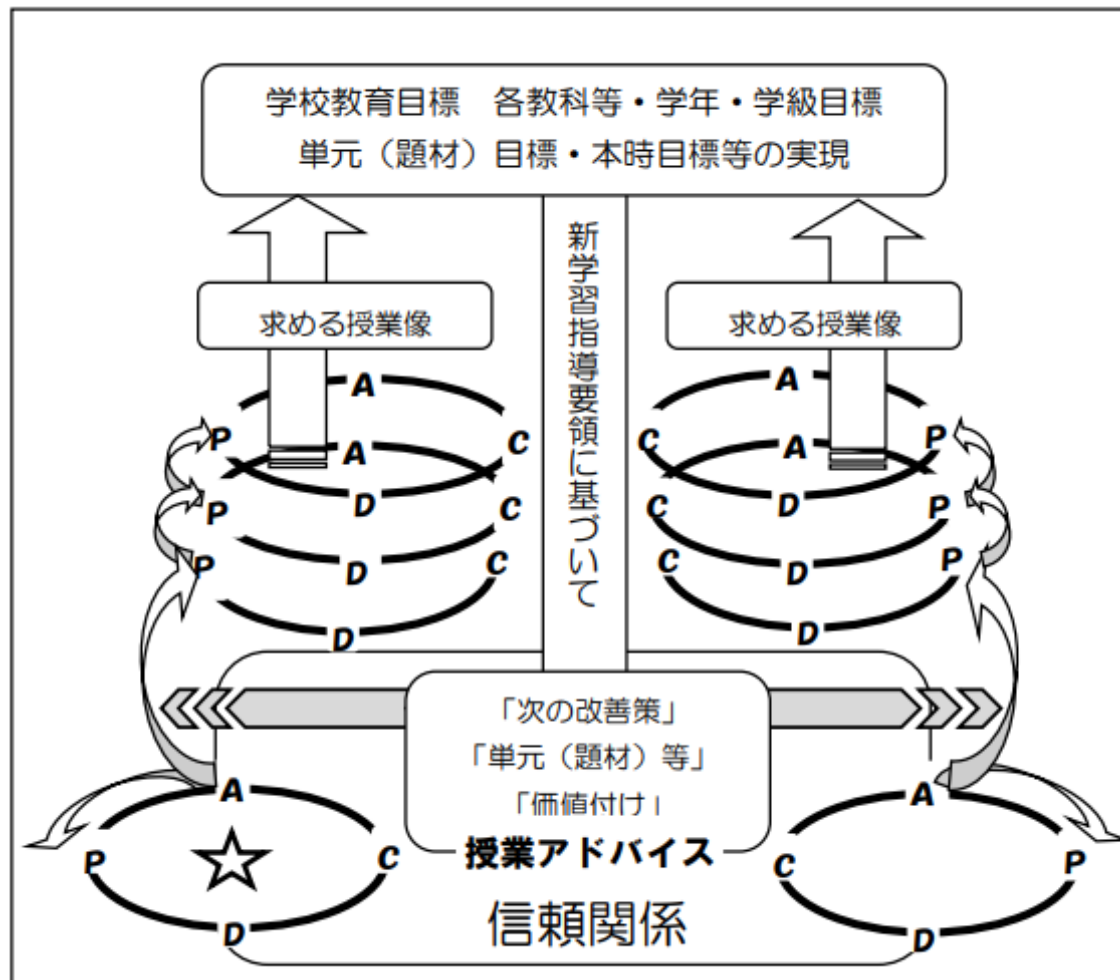
(小中各教科等の解説も同じ)

# 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

- ・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。
- 一人で学ぶのではなく、教員たちが助け合いながら学ぶ。

それが校内研

- ・どのように助け合うか
- 年齢、経験、技能が  
違う教員たちが  
「PDCA」サイクルを通し  
ながら研究をする。



## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

- ・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。

○P

「PLAN」

授業をする前に、「目標」を達成するまでの流れを考える。

学年会や、時には他の学校の教員たち、専門家を呼び授業を考える。

## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。

○D

「DO」

実際に授業を行う。

全員が授業をするには、学級数が多いので、学校代表として数人の教員が授業をする。

授業をしていない教員は授業を参観し、後で授業について伝え合う。

授業クラスは、学年だよりなどで周知する。



## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。

○C

「CHECK」

授業を振り返る。

授業をした教員を囲んで、参観した教員や時には時には他の学校の教員たち、専門家を呼び授業について会議をする。

授業が45分なのに対して、研究の振り返りは2時間ほど行うことがある。

振り返りを通して分かったことは全体で共有する。

## 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

・一人一人が学んでいることを教員同士が学び合う。

○A

「ACT」

授業の振り返りを次の授業にいかす。

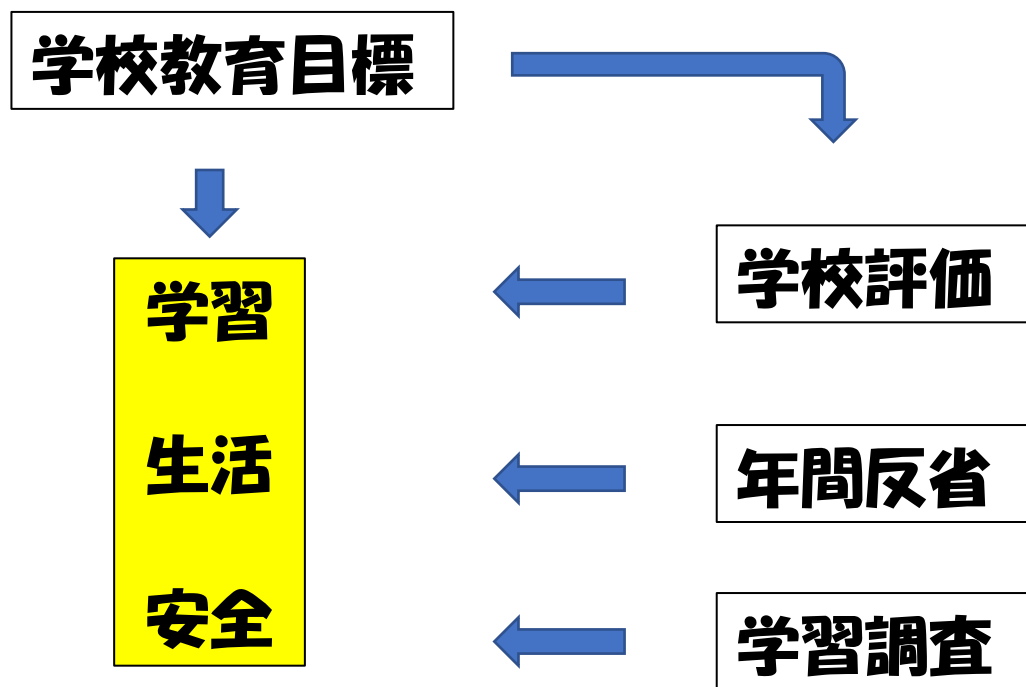
校内研究は年に数回行われる。次の代表の人に授業の課題をつなげる。

また、毎年行われる校内研を通してよりよい授業につなげていく。

# 令和5年度 南生田小学校 校内研究について

- ・今年度の南生田小の校内研究について
- 「自分の考えをもち、伝え合う子の育成  
～聴く、聴き合う、伝え合う活動を通して～」  
という目標に向けて
- 「国語科」を通して学びます。

# 学校安全



## 令和5年度 防災・防犯・避難訓練予定

日時		内容
5月	19日	地震・火災
6月	20日	不審者侵入
9月	1日	地震～保護者へ引き渡し
10月	20日	地震・火災
11月	?日	地震
1月	31日	台風～集団下校

# 学校安全

## 災害時の対応(登校前)

状況	学校からの連絡	学校
特別警報 暴風雪警報 暴風警報 (朝6時時点)	あり	休校
鉄道会社全社運休(川崎市内) (朝6時時点)	あり	休校
特別警報 暴風雪警報 暴風警報 以外の警報 (朝6時時点)	なし	通常授業
南海トラフ地震関連情報発表 震度5強以上の地震	なし (可能ならメール配信)	休校
震度5弱以下の地震	必要に応じてメール配信	通常授業
本校に緊急避難場所設置	あり	休校
校長が休校とした時	あり	休校

# 学校安全

## 災害時の対応(在校中)

状況	学校からの連絡	児童下校
警報発令	下校時刻変更時 メール配信あり	状況に応じて判断 (集団下校、 引き取りなど)
南海トラフ地震関連情報発表	なし	保護者に引き渡し
震度5強以上の地震	なし (メール配信が可能 であれば配信)	保護者に引き渡し
震度5弱以下の地震	必要に応じてメール配信	通常下校